

広島県無形民俗文化財

説教源氏節人形芝居

眺楽座



「でこ(人形)」の動きや舞台に目を奪われる眺楽座の公演。独特の語り・三味線に合わせて人形操作や「ハ反返し」と呼ばれる舞台転換など、ご覧ください。終演後、**舞台裏を公開します!** (申込不要)

※今回は「石井常右衛門土手八丁五人斬りの段」より「ハ反返し」の部分を上演いたします。



さんしょうだゆう
三庄太夫
こくぶんじ
「国分寺家探しの段」
だん

2026年1月25日(日) 13:00 開演【12:30 開場】

ウッドワンさくらびあ 小ホール

全席指定(税込)

一般 500円 高校生以下 300円

※3歳未満のお子さまの入場はご遠慮ください

※さくらびあ友の会会員は100円引き
※チケットはウッドワンさくらびあ事務局および
ウッドワンさくらびあオンラインチケットで販売

◆チケット発売日◆

会員：11月23日(日)

一般：11月30日(日)

説教源氏節

江戸浄瑠璃・新内に説経祭文節を加味し、江戸時代末期大阪で生まれ全国に伝わったが、現在は廿日市市の眺楽座と名古屋近郊の甚目寺の2箇所でのみ継承されている。

眺楽座

明治16～17(1883～84)年頃から説教源氏節を継承、現在に至る。昭和50年に県の無形民俗文化財に指定、平成12年に文部大臣表彰、平成16年サントリー地域文化賞受賞。

◆主催 (公財)廿日市市芸術文化振興事業団

◆お問合せ はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあ TEL 0829-20-0111